

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2024年8月27日まで（2014年9月8日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	世界メディカル関連株式オープンマザーファンド受益証券
	マザーファンド	世界主要先進国市場の中から、製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連（メディカル関連）企業の株式
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> 世界主要先進国市場の医療関連企業の株式を主要投資対象とします。 徹底したボトムアップ・アプローチを行い、企業の適正価値に対して株価が割安と判断する銘柄に投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。 主として、世界主要先進国市場の医療関連企業の株式に関する運用指図の権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。 	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。 株式への実質投資割合は、制限を設けません。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> 株式への投資割合は、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	毎年8月27日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

世界メディカル関連株式 オープン

愛称：医療革新

第2期（決算日：2016年8月29日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「世界メディカル関連株式オープン（愛称：医療革新）」は、去る8月29日に第2期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034

(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆ 目 次

世界メディカル関連株式オープンのご報告

◇設定以来の運用実績	1
◇当期中の基準価額と市況等の推移	1
◇運用経過	2
◇今後の運用方針	7
◇1万口当たりの費用明細	8
◇売買及び取引の状況	9
◇株式売買比率	9
◇利害関係人との取引状況等	10
◇組入資産の明細	11
◇投資信託財産の構成	11
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	12
◇損益の状況	12
◇お知らせ	13

マザーファンドのご報告

◇世界メディカル関連株式オープン マザーファンド	14
--------------------------	----

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			米ドル為替		参考指数 [MSCI ワールド・ヘルスケア指数 (米ドル建て税引き後配当込み)]		株式組入 比率	株式先物 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率				
(設定日) 2014年9月8日	円 10,000	円 —	% —	円 105.57	% —	245.34	% —	% —	% —	百万円 1,289
1期(2015年8月27日)	13,077	0	30.8	120.06	13.7	267.79	9.2	96.1	—	22,171
2期(2016年8月29日)	10,860	0	△17.0	101.85	△15.2	268.70	0.3	97.6	—	20,658

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		米ドル為替		参考指数 [MSCI ワールド・ヘルスケア指数 (米ドル建て税引き後配当込み)]		株式組入 比率	株式先物 比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率				
(期首) 2015年8月27日	円 13,077	% —	円 120.06	% —	267.79	% —	% 96.1	% —
8月末	13,484	3.1	121.18	0.9	272.84	1.9	95.9	—
9月末	12,020	△ 8.1	119.96	△ 0.1	247.15	△ 7.7	96.0	—
10月末	13,356	2.1	120.90	0.7	268.38	0.2	96.7	—
11月末	13,866	6.0	122.82	2.3	268.90	0.4	97.0	—
12月末	13,782	5.4	120.61	0.5	273.57	2.2	97.4	—
2016年1月末	11,953	△ 8.6	120.87	0.7	245.67	△ 8.3	96.6	—
2月末	11,462	△12.3	113.62	△ 5.4	249.08	△ 7.0	96.7	—
3月末	11,407	△12.8	112.68	△ 6.1	252.09	△ 5.9	95.3	—
4月末	11,587	△11.4	109.75	△ 8.6	264.19	△ 1.3	97.1	—
5月末	11,945	△ 8.7	110.94	△ 7.6	263.80	△ 1.5	97.2	—
6月末	10,954	△16.2	102.91	△14.3	263.44	△ 1.6	96.5	—
7月末	11,644	△11.0	104.42	△13.0	275.85	3.0	96.8	—
(期末) 2016年8月29日	10,860	△17.0	101.85	△15.2	268.70	0.3	97.6	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

参考指数に関して

※参考指数は、MSCI ワールド・ヘルスケア指数（米ドル建て税引き後配当込み）です。

出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的ないかなる手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。以下、本報告書において上記「参考指数に関して」の記載を省略します。

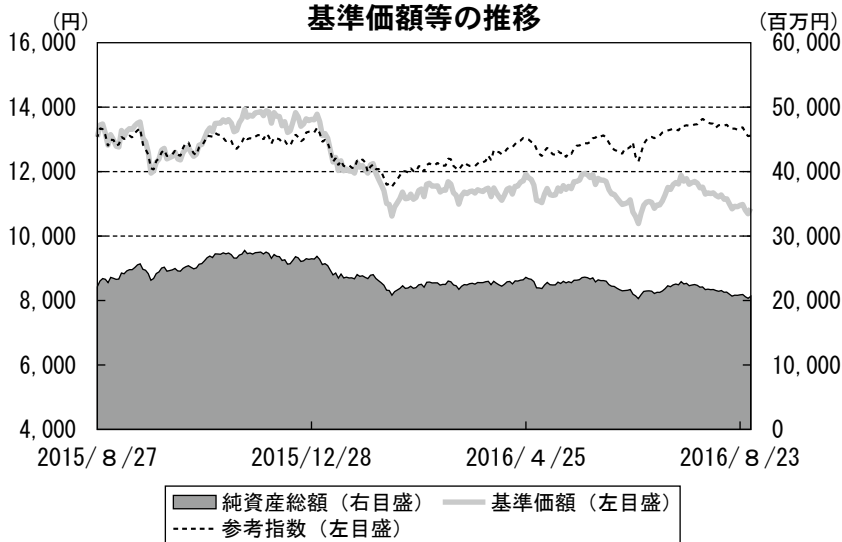
運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第2期：2015/8/28～2016/8/29)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ17.0%の下落となりました。



基準価額の主な変動要因

下落要因

米ドルなどの投資先通貨が円に対して下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

(第2期：2015/8/28～2016/8/29)

◎株式市況

- ・当期のヘルスケアセクターの株価は、期を通してみると小幅に上昇しました。
- ・ヘルスケアセクターの株価は、企業業績は堅調だったものの、期首から2015年9月末にかけて、中国や新興国の景気減速懸念に加え、米国の政治家による薬価引き下げに関する発言などを受けて下落しました。その後、自律反発などにより上昇したものの、2016年1月から2月前半にかけては、市場全体がリスク回避の流れとなり、下落しました。
- ・2月後半から3月末にかけては、オバマケア（米医療保険制度改革法）に否定的な発言をしてきた政治家が大統領候補に指名される可能性が高まったことや、米利上げ観測などを背景に、横ばいとなりました。4月は、原油価格が上昇したことなどを受け市場のリスク回避姿勢が弱まったことや、ヘルスケアセクターにおいてM&A（合併・買収）が活発に行なわれるとの期待などを背景に上昇しました。5月から6月にかけては、米利上げ観測や英国のEU（欧州連合）離脱を決める国民投票などにより一進一退を繰り返しました。7月は、4～6月期決算が概ね堅調だったことや、堅調な米雇用統計、日本の参議院選挙で与党が勝利したことなどを背景に上昇しました。8月から期末にかけては、製薬大手のブリストル・マイヤーズ スクイブのがん治療薬における一部の臨床試験が主要評価項目を達成できなかったことを背景に、新薬の開発リスクを市場が改めて認識したことなどから、下落しました。

為替市況の推移
(期首を100として指数化)



◎為替市況

- ・市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、米ドルや英ポンドなどが対円で大幅に下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<世界メディカル関連株式オープン>

- ・世界メディカル関連株式オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行いました。実質外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

<世界メディカル関連株式オープン マザーファンド>

- ・基準価額は期首に比べ15.4%の下落となりました。
- ・世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連（メディカル関連）企業の株式を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行いました。運用手法は徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、企業の適正価値に対して株価が割安と判断する銘柄に投資を行いました。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・前記のような方針に基づき運用した結果、組入銘柄の現地通貨ベースでの株価は小幅に下落しました。パフォーマンスに影響した主な銘柄は以下の通りです。

（プラス要因）

◎銘柄

- ・ボストン・サイエンティフィック（米国）：心臓ペースメーカーなどの医療機器を製造しています。業績の会社計画を上方修正したことや、医療機器業界においてM&A（合併・買収）が活発となっていることなどから、株価は上昇しました。

（マイナス要因）

◎銘柄

- ・アラガン（米国、登録はアイルランド）：ジェネリック薬やブランド薬、美容関連の医薬品などの製薬企業。米財務省の税規制変更に伴い、ファイザーとの両社で合意していた合併計画を、2016年4月に撤回したことなどから、株価は下落しました。
- ・為替において、米ドルなどの投資先通貨が円に対して下落したことなどから、基準価額は下落しました。

(ご参考)

株式組入上位10銘柄

期首 (2015年8月27日)

	銘柄	比率
1	BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	6.3%
2	REGENERON PHARMACEUTICALS	5.6%
3	ELI LILLY & CO	4.8%
4	GILEAD SCIENCES INC	4.0%
5	MERCK & CO. INC.	4.0%
6	MEDTRONIC PLC	3.9%
7	ALLERGAN PLC	3.8%
8	塩野義製薬	2.8%
9	HCA HOLDINGS INC	2.7%
10	MCKESSON CORP	2.5%

期末 (2016年8月29日)

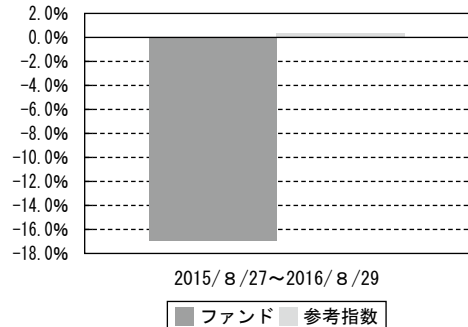
	銘柄	比率
1	ALLERGAN PLC	5.9%
2	BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	5.9%
3	ELI LILLY & CO	4.7%
4	MEDTRONIC PLC	4.7%
5	MERCK & CO. INC.	4.7%
6	UNITEDHEALTH GROUP INC	4.3%
7	ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	4.3%
8	ASTRAZENECA PLC	3.9%
9	REGENERON PHARMACEUTICALS	3.6%
10	BOSTON SCIENTIFIC CORP	3.4%

(注) 比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数はMSCI ワールド・ヘルスケア指数（米ドル建て税引き後配当込み）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 （単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第2期
	2015年8月28日～2016年8月29日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	860

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<世界メディカル関連株式オープン>

◎今後の運用方針

- ・引き続き、世界メディカル関連株式オープン マザーファンドを主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行います。実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

<世界メディカル関連株式オープン マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・今後も、ヘルスケアセクターは投資魅力が高いとみています。①バイオ医薬品分野での活発なイノベーションや米国食品医薬品局（FDA）による医薬品の承認ペースが2000年代に比べて上がっている傾向にあること、②新興国の経済成長に伴う所得増加や人口増加、③先進国を中心とした世界的な高齢化の進展などを背景に、今後もヘルスケア市場の中長期的な成長が見込まれています。
- ・ヘルスケアセクターの企業収益見通しは引き続き堅調とみられる一方で、今後も2016年11月の米国大統領選挙を前に株価の変動が大きくなることが予想されます。大統領選挙に際し、薬価を含む医療費を巡る政治的議論が活発になることで、一時的に企業収益などのファンダメンタルズが株価に反映されにくくなることも予想されますが、大統領選挙が終われば、次第に落ち着きを取り戻すとみています。
- ・また、医療保険料の上昇や医療費の財政負担の高まりなどを背景に、医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力は今後も強まる見通しです。M&Aについても、価格抑制圧力に対応すべく規模の拡大によるコスト削減や、開発中の新薬や新技術の獲得などを目的に、引き続き活発に行われるとみています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連（メディカル関連）企業の株式を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行う方針です。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・運用手法は徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、企業の適正価値に対して株価が割安と判断する銘柄に投資を行う方針です。医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力や、バイオテクノロジーなどの技術の発展は、将来的に企業間のグローバルな優勝劣敗をもたらすと予想されるため、個別銘柄の選別がより重要と考えており、銘柄を厳選していく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年8月28日～2016年8月29日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	257円	2.093%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
(投信会社)	(165)	(1.343)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販売会社)	(86)	(0.696)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(7)	(0.054)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.038	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株式)	(5)	(0.038)	
(c) 有価証券取引税	2	0.014	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(2)	(0.014)	
(d) その他費用	4	0.037	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.026)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監査費用)	(1)	(0.011)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	268	2.182	
期中の平均基準価額は、12,288円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年8月28日～2016年8月29日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
世界メディカル関連株式オープン	マザーファンド	4,097,061	5,332,668	2,439,981	3,071,505

○株式売買比率

(2015年8月28日～2016年8月29日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	世界メディカル関連株式オープン	マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額		19,656,083千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額		23,122,387千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)		0.85

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2015年8月28日～2016年8月29日)

利害関係人との取引状況

<世界メディカル関連株式オープン>

該当事項はございません。

<世界メディカル関連株式オープン マザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	百万円	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$ %	百万円	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$ %
株式	11,227	160	1.4	8,428	157	1.9

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	9,211千円
うち利害関係人への支払額 (B)	339千円
(B) / (A)	3.7%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2016年8月29日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
世界メディカル関連株式オープン	マザーファンド	16,459,454	18,116,534	20,455,378

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照下さい。

○投資信託財産の構成

(2016年8月29日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
世界メディカル関連株式オープン マザーファンド	20,455,378	97.8
コール・ローン等、その他	468,418	2.2
投資信託財産総額	20,923,796	100.0

(注) 世界メディカル関連株式オープン マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(19,174,396千円)の投資信託財産総額(20,474,165千円)に対する比率は93.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=101.85円	1 ユーロ=113.96円	1 イギリスポンド=133.57円	1 スイスフラン=104.22円
------------------	---------------	-------------------	------------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年8月29日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	20,923,796,646
コール・ローン等	449,446,236
世界メディカル関連株式オープン マザーファンド(評価額)	20,455,378,546
未収入金	18,971,864
(B) 負債	265,093,314
未払解約金	25,780,974
未払信託報酬	238,102,637
未払利息	800
その他未払費用	1,208,903
(C) 純資産総額(A-B)	20,658,703,332
元本	19,022,626,861
次期繰越損益金	1,636,076,471
(D) 受益権総口数	19,022,626,861口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,860円

<注記事項>

- ①期首元本額 16,954,351,953円
 期中追加設定元本額 7,527,527,138円
 期中一部解約元本額 5,459,252,230円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0860円です。

②分配金の計算過程

項 目	2015年8月28日～ 2016年8月29日
費用控除後の配当等収益額	0円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	0円
収益調整金額	1,393,907,846円
分配準備積立金額	242,168,625円
当ファンドの分配対象収益額	1,636,076,471円
1万口当たり収益分配対象額	860円
1万口当たり分配金額	—円
収益分配金金額	—円

- ③当ファンドの投資対象である「世界メディカル関連株式オープン マザーファンド」において、信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に応じて別に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

25億円以下の部分に対して	年1万分の75
25億円超50億円以下の部分に対して	年1万分の65
50億円超100億円以下の部分に対して	年1万分の55
100億円超の部分に対して	年1万分の45

○損益の状況 (2015年8月28日～2016年8月29日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 10,645
受取利息	83,199
支払利息	△ 93,844
(B) 有価証券売買損益	△3,445,940,159
売買益	422,653,888
売買損	△3,868,594,047
(C) 信託報酬等	△ 503,819,683
(D) 当期損益金(A+B+C)	△3,949,770,487
(E) 前期繰越損益金	242,168,625
(F) 追加信託差損益金	5,343,678,333
(配当等相当額)	(147,188,465)
(売買損益相当額)	(5,196,489,868)
(G) 計(D+E+F)	1,636,076,471
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	1,636,076,471
追加信託差損益金	5,343,678,333
(配当等相当額)	(157,946,574)
(売買損益相当額)	(5,185,731,759)
分配準備積立金	242,168,625
繰越損益金	△3,949,770,487

(注)(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注)(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注)(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

[お 知 ら せ]

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が附加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。

世界メディカル関連株式オープン マザーファンド

《第2期》決算日2016年8月29日

[計算期間：2015年8月28日～2016年8月29日]

「世界メディカル関連株式オープン マザーファンド」は、8月29日に第2期の決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第2期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・信託財産の成長を目指して運用を行います。 ・主として、世界主要先進国市場の医療関連企業の株式に関する運用指図の権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。
主要運用対象	世界主要先進国市場の中から、製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連（メディカル関連）企業の株式
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		米ドル為替		参考指数 [MSCI ワールド・ヘルスケア指数 (米ドル建て税引き後配当込み)]		株式組入 比率	株式先物 比率	純資産 総額
	円	期中 騰落率	円	期中 騰落率	米ドル	期中 騰落率			
(設定日) 2014年9月8日	10,000	% —	105.57	% —	245.34	% —	% —	% —	百万円 1,276
1期(2015年8月27日)	13,341	33.4	120.06	13.7	267.79	9.2	97.1	—	21,959
2期(2016年8月29日)	11,291	△15.4	101.85	△15.2	268.70	0.3	98.5	—	20,454

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

参考指数に関して

※参考指数は、MSCI ワールド・ヘルスケア指数（米ドル建て税引き後配当込み）です。

出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的は一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

以下、本報告書において上記「参考指数に関して」の記載を省略します。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		米ドル為替		参 考 指 数 [MSCI ワールド・ヘルスケア指数 (米ドル建て税引き後配当込み)]		株式組入 比 率	株式先物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率				
(期 首) 2015年8月27日	円 13,341	% —	円 120.06	% —	267.79	% —	% 97.1	% —
8月末	13,763	3.2	121.18	0.9	272.84	1.9	96.9	—
9月末	12,275	△ 8.0	119.96	△ 0.1	247.15	△ 7.7	97.0	—
10月末	13,677	2.5	120.90	0.7	268.38	0.2	97.7	—
11月末	14,229	6.7	122.82	2.3	268.90	0.4	98.0	—
12月末	14,164	6.2	120.61	0.5	273.57	2.2	98.3	—
2016年1月末	12,287	△ 7.9	120.87	0.7	245.67	△ 8.3	97.6	—
2月末	11,799	△11.6	113.62	△ 5.4	249.08	△ 7.0	97.7	—
3月末	11,762	△11.8	112.68	△ 6.1	252.09	△ 5.9	96.2	—
4月末	11,969	△10.3	109.75	△ 8.6	264.19	△ 1.3	98.1	—
5月末	12,366	△ 7.3	110.94	△ 7.6	263.80	△ 1.5	98.2	—
6月末	11,350	△14.9	102.91	△14.3	263.44	△ 1.6	97.5	—
7月末	12,093	△ 9.4	104.42	△13.0	275.85	3.0	97.8	—
(期 末) 2016年8月29日	11,291	△15.4	101.85	△15.2	268.70	0.3	98.5	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

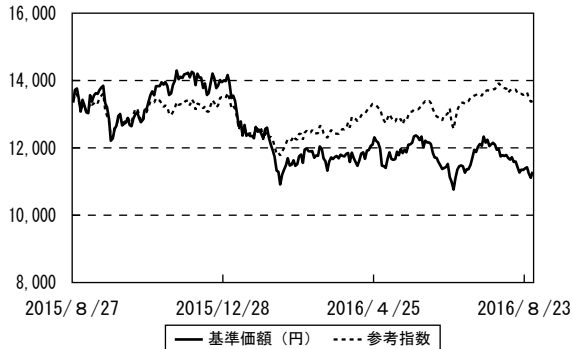
当期中の基準価額等の推移について

(第2期：2015/8/28～2016/8/29)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ15.4%の下落となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

投資環境について

(第2期：2015/8/28～2016/8/29)

◎株式市況

- ・当期のヘルスケアセクターの株価は、期を通してみると小幅に上昇しました。
- ・ヘルスケアセクターの株価は、企業業績は堅調だったものの、期首から2015年9月末にかけて、中国や新興国の景気減速懸念に加え、米国の政治家による薬価引き下げに関する発言などを受けて下落しました。その後、自律反発などにより上昇したものの、2016年1月から2月前半にかけては、市場全体がリスク回避の流れとなり、下落しました。
- ・2月後半から3月末にかけては、オバマケア（米医療保険制度改革法）に否定的な発言をしてきた政治家が大統領候補に指名される可能性が高まったことや、米利上げ観測などを背景に、横ばいとなりました。4月は、原油価格が上昇したことなどを受け市場のリスク回避姿勢が弱まったことや、ヘルスケアセクターにおいてM&A（合併・買収）が活発に行なわれるとの期待などを背景に上昇しました。5月から6月にかけては、米利上げ観測や英国のEU（欧州連合）離脱を決める国民投票などにより一進一退を繰り返しました。7月は、4～6月期決算が概ね堅調だったことや、堅調な米雇用統計、日本の参議院選挙で与党が勝利したことなどを背景に上昇しました。8月から期末にかけては、製薬大手のプリストル・マイヤーズ スクイブのがん治療薬における一部の臨床試験が主要評価項目を達成できなかったことを背景に、新薬の開発リスクを市場が改めて認識したことなどから、下落しました。

為替市況の推移
(期首を100として指数化)



◎為替市況

- ・市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、米ドルや英ポンドなどが対円で大幅に下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

- ・世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連（メディカル関連）企業の株式を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行いました。運用手法は徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、企業の適正価値に対して株価が割安と判断する銘柄に投資を行いました。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・前記のような方針に基づき運用した結果、組入銘柄の現地通貨ベースでの株価は小幅に下落しました。パフォーマンスに影響した主な銘柄は以下の通りです。

（プラス要因）

◎銘柄

- ・ボストン・サイエンティフィック（米国）：心臓ペースメーカーなどの医療機器を製造しています。業績の会社計画を上方修正したことや、医療機器業界においてM&A（合併・買収）が活発となっていることなどから、株価は上昇しました。

（マイナス要因）

◎銘柄

- ・アラガン（米国、登録はアイルランド）：ジェネリック薬やブランド薬、美容関連の医薬品などの製薬企業。米財務省の税規制変更に伴い、ファイザーとの両社で合意していた合併計画を、2016年4月に撤回したことなどから、株価は下落しました。
- ・為替において、米ドルなどの投資先通貨が円に対して下落したことなどから、基準価額は下落しました。

今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・今後も、ヘルスケアセクターは投資魅力が高いとみています。①バイオ医薬品分野での活発なイノベーションや米国食品医薬品局（FDA）による医薬品の承認ペースが2000年代に比べて上がっている傾向にあること、②新興国の経済成長に伴う所得増加や人口増加、③先進国を中心とした世界的な高齢化の進展などを背景に、今後もヘルスケア市場の中長期的な成長が見込まれています。
- ・ヘルスケアセクターの企業収益見通しは引き続き堅調とみられる一方で、今後も2016年11月の米国大統領選挙を前に株価の変動が大きくなることが予想されます。大統領選挙に際し、薬価を含む医療費を巡る政治的議論が活発になることで、一時的に企業収益などのファンダメンタルズが株価に反映されにくくなることも予想されますが、大統領選挙が終われば、次第に落ち着きを取り戻すとみています。
- ・また、医療保険料の上昇や医療費の財政負担の高まりなどを背景に、医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力は今後も強まる見通しです。M&Aについても、価格抑制圧力に対応すべく規模の拡大によるコスト削減や、開発中の新薬や新技術の獲得などを目的に、引き続き活発に行われるとみています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連（メディカル関連）企業の株式を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行う方針です。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・運用手法は徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、企業の適正価値に対して株価が割安と判断する銘柄に投資を行う方針です。医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力や、バイオテクノロジーなどの技術の発展は、将来的に企業間のグローバルな優勝劣敗をもたらすと予想されるため、個別銘柄の選別がより重要と考えており、銘柄を厳選していく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年8月28日～2016年8月29日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	5円	0.039%	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株式)	(5)	(0.039)	
(b) 有価証券取引税	2	0.014	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(2)	(0.014)	
(c) その他費用	3	0.026	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.026)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合計	10	0.079	
期中の平均基準価額は、12,644円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年8月28日～2016年8月29日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株	千円	千株	千円
		206 (37)	936,587 (-)	217	978,396
外	アメリカ	百株	千アメリカドル	百株	千アメリカドル
		12,298 (67)	71,721 (-)	9,101	61,236
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	フランス	98	1,077	12	155
	スペイン	-	-	250	420
	ベルギー	135	944	19	149
国	イギリス	1,478	千イギリスポンド 3,592	1,233	千イギリスポンド 1,370
	スイス	436 (-)	千スイスフラン 8,641 (△ 15)	39	千スイスフラン 798

(注) 金額は受渡代金。

(注) () 内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2015年8月28日～2016年8月29日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	19,656,083千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	23,122,387千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.85

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2015年8月28日～2016年8月29日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
		百万円	百万円		%	百万円
株式	11,227	160	1.4	8,428	157	1.9

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	9,211千円
うち利害関係人への支払額 (B)	339千円
(B) / (A)	3.7%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2016年8月29日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額	
	千株	千株	千円	
医薬品 (86.7%)				
武田薬品工業	—	27.3	124,515	
塩野義製薬	130.3	48.3	223,773	
中外製薬	—	28.9	93,058	
エーザイ	36.8	74.3	443,868	
小野薬品工業	8	86.2	231,360	
第一三共	72.2	—	—	
電気機器 (—%)				
シスメックス	7.6	—	—	
精密機器 (13.3%)				
オリンパス	35.4	51.5	170,980	
合 計	株 数・金 額	290	316	1,287,556
	銘柄数<比率>	6	6	<6.3%>

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	572	868	3,734	380,397	ヘルスケア機器・サービス
AGILENT TECHNOLOGIES INC	285	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BOSTON SCIENTIFIC CORP	1,993	2,851	6,834	696,066	ヘルスケア機器・サービス
BAXTER INTERNATIONAL INC	737	606	2,860	291,382	ヘルスケア機器・サービス
BECTON DICKINSON AND CO	265	221	3,893	396,571	ヘルスケア機器・サービス
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	1,921	2,022	11,886	1,210,600	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CVS HEALTH CORP	187	—	—	—	食品・生活必需品小売り
COMMUNITY HEALTH SYSTEMS INC	—	564	568	57,896	ヘルスケア機器・サービス
CIGNA CORP	62	121	1,557	158,588	ヘルスケア機器・サービス
CARDINAL HEALTH INC	217	241	1,918	195,369	ヘルスケア機器・サービス
JOHNSON & JOHNSON	404	462	5,505	560,708	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ELI LILLY & CO	1,076	1,216	9,515	969,118	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MEDTRONIC PLC	997	1,095	9,485	966,112	ヘルスケア機器・サービス
MERCK & CO. INC.	1,334	1,494	9,394	956,836	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MCKESSON CORP	229	245	4,482	456,567	ヘルスケア機器・サービス
STRYKER CORP	255	269	3,087	314,459	ヘルスケア機器・サービス
ST JUDE MEDICAL INC	481	367	2,864	291,791	ヘルスケア機器・サービス
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	202	209	3,186	324,587	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UNITEDHEALTH GROUP INC	239	636	8,699	886,091	ヘルスケア機器・サービス
VARIAN MEDICAL SYSTEMS INC	80	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	342	94	749	76,346	食品・生活必需品小売り
WELLCARE HEALTH PLANS INC	—	174	1,967	200,363	ヘルスケア機器・サービス
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	89	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
MEDICINES COMPANY	331	447	1,781	181,461	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GILEAD SCIENCES INC	687	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CERNER CORP	167	375	2,425	247,035	ヘルスケア機器・サービス
ALKERMES PLC	654	814	3,623	369,049	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AETNA INC	223	150	1,761	179,456	ヘルスケア機器・サービス
INCYTE CORP	232	839	6,801	692,718	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIOGEN INC	82	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ILLUMINA INC	111	151	2,615	266,338	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	279	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TEVA PHARMACEUTICAL-SP ADR	435	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARENA PHARMACEUTICALS INC	2,735	4,132	673	68,603	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CELGENE CORP	378	582	6,332	645,015	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LIFEPOINT HEALTH INC	—	130	724	73,788	ヘルスケア機器・サービス
MYLAN NV	669	1,099	4,729	481,679	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SEATTLE GENETICS INC	130	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ATHENAHEALTH INC	156	79	967	98,558	ヘルスケア機器・サービス
ALLERGAN PLC	229	500	11,915	1,213,572	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HCA HOLDINGS INC	566	451	3,354	341,637	ヘルスケア機器・サービス
REGENERON PHARMACEUTICALS	191	179	7,231	736,507	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ENVISION HEALTHCARE HOLDINGS	490	615	1,285	130,929	ヘルスケア機器・サービス
IMS HEALTH HOLDINGS INC	297	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス

銘柄		期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル	千円	
QUINTILES TRANSNATIONAL HOLD		191	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC		166	191	1,352	137,744	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ACADIA HEALTHCARE CO INC		122	181	919	93,675	ヘルスケア機器・サービス
ACHILLION PHARMACEUTICALS		753	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ACORDA THERAPEUTICS INC		195	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AGIOS PHARMACEUTICALS INC		128	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IRONWOOD PHARMACEUTICALS INC		518	634	865	88,103	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ULTRAGENYX PHARMACEUTICAL INC		165	533	3,495	356,067	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BAXALTA INC		259	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TEAM HEALTH HOLDINGS INC		—	509	1,732	176,469	ヘルスケア機器・サービス
QUORUM HEALTH CORP		—	23	14	1,454	ヘルスケア機器・サービス
PATHEON NV		—	409	1,128	114,972	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株数・金額	23,532	26,796	157,925	16,084,696	
	銘柄数<比率>	50	41	—	<78.6%>	
(ユーロ・・・フランス)				千ユーロ		
ESSILOR INTERNATIONAL		140	226	2,561	291,854	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株数・金額	140	226	2,561	291,854	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.4%>	
(ユーロ・・・スペイン)						
ALMIRALL SA		250	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株数・金額	250	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<-%>	
(ユーロ・・・ベルギー)						
UCB SA		280	397	2,912	331,935	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株数・金額	280	397	2,912	331,935	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.6%>	
ユ ー ロ 計	株数・金額	672	624	5,473	623,789	
	銘柄数<比率>	3	2	—	<3.0%>	
(イギリス)				千ギリスポンド		
ASTRAZENECA PLC		652	1,195	5,922	791,116	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SMITH & NEPHEW PLC		841	1,484	1,816	242,646	ヘルスケア機器・サービス
MEDICLINIC INTERNATIONAL PLC		593	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
NMC HEALTH PLC		346	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株数・金額	2,434	2,679	7,739	1,033,762	
	銘柄数<比率>	4	2	—	<5.1%>	
(スイス)				千スイスフラン		
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN		77	350	8,441	879,735	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NOVARTIS AG-REG		—	127	985	102,736	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ACTELION LTD-REG		88	84	1,395	145,452	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株数・金額	165	562	10,822	1,127,924	
	銘柄数<比率>	2	3	—	<5.5%>	
合 計	株数・金額	26,804	30,662	—	18,870,173	
	銘柄数<比率>	59	48	—	<92.3%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2016年8月29日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	20,157,730	98.5
コール・ローン等、その他	316,435	1.5
投資信託財産総額	20,474,165	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(19,174,396千円)の投資信託財産総額(20,474,165千円)に対する比率は93.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=101.85円	1 ユーロ=113.96円	1 イギリスポンド=133.57円	1 スイスフラン=104.22円
------------------	---------------	-------------------	------------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年8月29日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	20,490,175,523
コール・ローン等	296,047,426
株式(評価額)	20,157,730,020
未収入金	16,009,874
未収配当金	20,388,203
(B) 負債	35,188,482
未払金	16,216,597
未払解約金	18,971,864
未払利息	21
(C) 純資産総額(A-B)	20,454,987,041
元本	18,116,534,006
次期繰越損益金	2,338,453,035
(D) 受益権総口数	18,116,534,006口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,291円

<注記事項>

- ①期首元本額 16,459,454,004円
 期中追加設定元本額 4,097,061,758円
 期中一部解約元本額 2,439,981,756円
 また、1口当たり純資産額は、期末11,291円です。

②期末における元本の内訳

- (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 世界メディカル関連株式オープン 18,116,534,006円

○損益の状況 (2015年8月28日～2016年8月29日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	256,576,498
受取配当金	256,544,317
受取利息	38,420
支払利息	△ 6,239
(B) 有価証券売買損益	△ 4,016,470,772
売買益	1,865,063,480
売買損	△ 5,881,534,252
(C) 保管費用等	△ 5,411,548
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 3,765,305,822
(E) 前期繰越損益金	5,499,676,183
(F) 追加信託差損益金	1,235,606,369
(G) 解約差損益金	△ 631,523,695
(H) 計(D+E+F+G)	2,338,453,035
次期繰越損益金(H)	2,338,453,035

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。